

# 〈ケア〉を考える会 (第126回)

■日時：2019年11月10日(日) 13:30~17:30

■会場：京都市山科区安朱中溝町3-2  
山科駅より東 徒歩3~4分の民家  
(山添 宅)(安朱保育園 東隣)



■当日の大まかな予定

13:00 → 有志集合…会場準備等

13:30~ → 学びの会/対話

15:30頃~ → 懇親会(笑いヨガ/音楽演奏なども)

17:00~17:30 → 片付け、終了  
(その後で、名残惜しコーヒータイム?)

■内容

## (1) 発表と対話

テーマ：「死の哲学を考える」

哲学者アルフォンソ・リンギスの思想を交えながら、  
死生観について、ゆっくり語り合う。

発表者：日高 悠登 さん

(龍谷大学世界仏教文化研究センター 博士研究員)



死について、どう考えていますか？  
または、どう考えていきますか？

おたがいの言葉を手がかりに考える時間をもつこと、確かめながらゆっくりと考える時間を共にし、分け合う。「考え」でなく、「考え方」をお互い共有してゆく。  
対話には結論はありません。プロセスをゆたかにできなくては。  
(長田弘『なつかしい時間』P.191)

## (2) 懇親会……食べながら飲みながら語り合います(持ち込み歓迎)

★会費：懇親会参加者のみ 1000 円。★どなたでも参加できます(初参加歓迎)。先着 20 名程度。

★問い合わせ⇒ 林まで：[michi-care@outlook.jp](mailto:michi-care@outlook.jp) 090-5366-1497

「〈ケア〉を考える会」ホームページ  
<http://care-kyoto.jimdo.com/>

「〈ケア〉を考える会-岡山」  
<http://okayama-care.jimdo.com/>

わたしたちはじぶんのいのちが他のいのちとの交換のなかにあることを知らされる。  
(鷲田清一『老いの空白』P.227)